

議会の活動

平成29年
(2017年)1月
臨時号

広報なごや 市会だより

市会だよりについて

市会だよりは、市会の諸活動を広く周知することにより、議会への理解と関心を高めることを目的に発行しています。より分かりやすい紙面づくりを目指すため、平成22年6月号の市会だよりから、議員で構成する編集委員会を設置しました。

また、議会の活動に関する情報を積極的に公開・発信するため、平成23年度から市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をして参りました。しかし残念ながら、河村市長から『回数をややすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある』として、毎月発行化は認められませんでしたので、平成28年度も現時点では年7回の発行を予定しています。

名古屋市会の活動特集

市会だより1月号では、名古屋市会の活動特集として、正副議長からの新年のごあいさつや、市会のしくみ、本会議場などの紹介、名古屋市会の年間カレンダー、正副議長の熊本市及び陸前高田市訪問、名古屋市会ホームページ・インターネット中継のご案内、名フィルミニコンサート募集などについてお伝えします。

正副議長からの新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックで日本人選手が大活躍し、大きな感動が巻き起こりました。この感動の祭典が2020年に東京で開催されますが、本市においても愛知県との共催で、アジア最大のスポーツの祭典であるアジア競技大会の2026年の開催が決定しました。また、2027年度に開業予定のリニア中央新幹線の工事が本格化し、名古屋駅周辺のまちづくりも急速に進展しています。さらに、本年4月にはレゴランドジャパンが金城ふ頭にオープンするなど、人々の交流が一層活発になり、名古屋大都市圏の中心都市である本市に新たな価値と魅力が創出される明るい兆しが見られます。

本市の人口が初めて230万人を超えたという喜ばしい話題もありましたが、将来的には本市の人口も減少に転じることが予想されています。次代を担う子どもたちを生み育てやすい環境をつくり、人々が安心して暮らすことができるまちづくりを着実に進めていかなければなりません。

また、本市と同じ政令指定都市である熊本市を含む九州地方や鳥取県を大きな地震が襲い、当地域においても大規模な自然災害の発生を懸念する声が一層高まっています。喫緊かつ最優先の課題である南海トラフ巨大地震などの災害被害を最小限に抑えるための対策にも取り組んでまいります。

名古屋市会としましては、今後とも市民の皆様の声を反映させた政策の立案や提言を行うとともに、みずから議会改革に取り組んでまいります。市民の皆様生命と財産を守り、この地域の活力と元気を一層高められるよう全力を傾け、市民の皆様への負託に応えうる名古屋市会、そして名古屋の明るい未来を築いてまいりたいと存じます。

本年が皆様にとりまして幸多い年となりますよう、心から祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



名古屋市会議長
加藤 一 登
(港区選出)



名古屋市副議長
福田 誠 治
(南区選出)

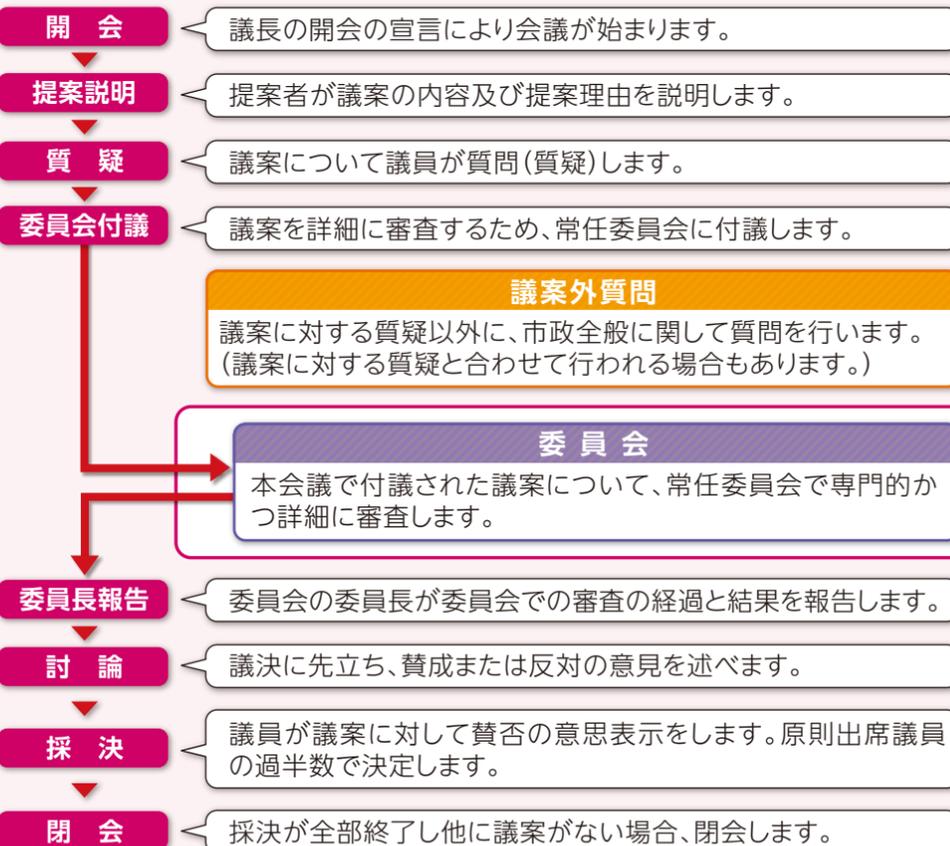


市会のしくみ

議員は、市会の会議に出席して予算や条例を決めるための話し合いをしたり、市民の意見や要望を聞いたり、市の事務について調査することなどを仕事にしています。市会の会議には、「本会議」と「委員会」があります。

定例会における会議の流れ

本 会 議



📄 平成28年の定例会の開催状況は、4面の年間カレンダーをご覧ください。

定例会の会期外(閉会中)における市会の活動

閉会中にも委員会を開催しています

所管事務調査

常任委員会がみずからの意思によって、その所管事項に属する市の施策・事業についての調査を行います。

請願・陳情の審査

請願・陳情は、皆さんが市の仕事について意見を述べ、希望を表明する制度で、関係の常任委員会において審査を行い、必要がある場合には、市長などにその実現を求めます。

施設や先進都市などの調査

市が新しく施設を作った場合などに実際にその場所へ行き、その状況を調査します。また、今後のまちづくりの参考とするため、先進的な取り組みを行っている他都市を調査します。

ひとくちコラム

名古屋市会は、20ある政令指定都市の中で最も多く委員会を開催しています。

※回数は平成27年度の実績です。

常任委員会の開催回数

| | | |
|-----|-------|------|
| 第1位 | 名古屋市 | 216回 |
| 第2位 | 川崎市 | 139回 |
| 第3位 | さいたま市 | 118回 |
| 第4位 | 新潟市 | 102回 |
| 第5位 | 北九州市 | 101回 |

このほか、市会が特に必要であると認めた事柄を審査・調査するための機関として特別委員会を設置しています。

委員会では、市民や企業などとの意見交換や、国・県などへの要望活動も行っています。

名古屋市会 年間カレンダー(平成28年)

1月

2月

3月

4月

5月

6月

2月定例会

2月定例会では、翌年度の当初予算や、予算に関連する条例などの審議を行います。

平成28年2月定例会は、2月19日から3月18日まで開かれました。

平成28年度名古屋市一般会計予算を初めとした市長提出案件94件、議員提出議案15件についての審議などを行いました。

5月臨時会

5月臨時会では、市会の新しい構成などを決めます。

平成28年5月臨時会は、5月16日から18日まで開かれました。

正副議長を選出するとともに、常任委員会及び特別委員会の委員選任などを行い、市会の新しい構成を決めました。

6月定例会

6月定例会では、条例や補正予算などの審議を行います。

平成28年6月定例会は、6月14日から29日まで開かれました。

市長提出案件16件、議員提出議案3件についての審議などを行いました。

7月

8月

9月

10月

11月

12月

子ども市会

市内に在住・在学する小学5・6年生を対象に「なごや 子ども市会」を開催しました。

「なごや 子ども市会」では、子ども議員一人一人が書いた熊本市・陸前高田市の子どもたちへのメッセージを送ることを議決しました。



子ども市会における施設見学の様子

9月定例会

9月定例会では、前年度の決算の審査を行うとともに、条例や補正予算などの審議を行います。

平成28年9月定例会は、9月9日から10月12日まで開かれました。

平成27年度名古屋市一般会計歳入歳出決算を初めとした市長提出案件50件、議員提出議案9件についての審議などを行いました。

11月定例会

11月定例会では、条例や補正予算などの審議を行います。

平成28年11月定例会は、11月18日から12月7日まで開かれました。

市長提出案件32件、議員提出議案4件についての審議などを行いました。



※定例会及び臨時会の会期外の期間は、委員会などの活動を行っています。

熊本市・陸前高田市の子どもたちへのメッセージを届けるため、加藤一登議長が熊本市を、福田誠治副議長が陸前高田市を訪問しました

加藤一登議長が、昨年の熊本地震で被災した熊本市を11月10日に訪問し、藤岡照代市議会副議長や大西一史市長と面談しました。

また、福田誠治副議長が、平成23年の東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県の陸前高田市を11月15日に訪問し、伊藤明彦市議会議長や戸羽太市長と面談しました。

加藤一登議長、福田誠治副議長は、8月6日の「なごや 子ども市会」本会議で採択された「熊本市の子どもたちへのメッセージ」「陸前高田市の子どもたちへのメッセージ」を届けました。



右：加藤一登 名古屋市会議長
左：大西一史 熊本市長



右：福田誠治 名古屋市副議長
左：戸羽 太 陸前高田市長

名古屋市会ホームページ・インターネット中継のご案内

市会ホームページ(市会情報)では、議員名簿や会議の結果などの情報、市会だよりのバックナンバーについて掲載しています。また、本会議・委員会予定日時についても随時更新して掲載しています。

名古屋市会

検索



市会情報 トップページ

本会議・常任委員会・特別委員会は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。(録画中継については、過去1年分の本会議・委員会を視聴できます。)



インターネット中継 視聴画面

本会議傍聴と名フィルミニコンサート鑑賞 募集のお知らせ

名古屋市会は、2月定例会に先立ち、本会議場において名フィルミニコンサートを開催します。「本会議傍聴」と「ミニコンサート鑑賞」を合わせて募集します。

本会議傍聴のみを希望される方も応募が必要です。

日時 平成29年2月22日(水) 午前10時30分から

場所 名古屋市会本会議場(市役所本庁舎)

演奏曲目 モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジーク 全4楽章

応募方法 往復はがきに希望人数(2人まで)・全員の住所・氏名・電話番号を記入し、市会事務局総務課(〒460-8508)までお送りください。(郵便番号と局・課名のみで届きます。)

平成29年1月20日(金)消印有効

お問い合わせ 市会事務局総務課 TEL 972-2083

その他 入場無料。応募者多数の場合は抽選。(複数枚の応募は無効となります。)



昨年のコンサートの様子